

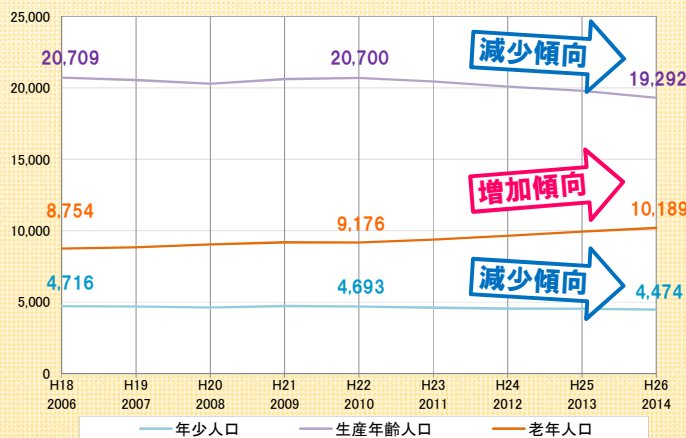
香南市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン【概要版】

平成28年2月



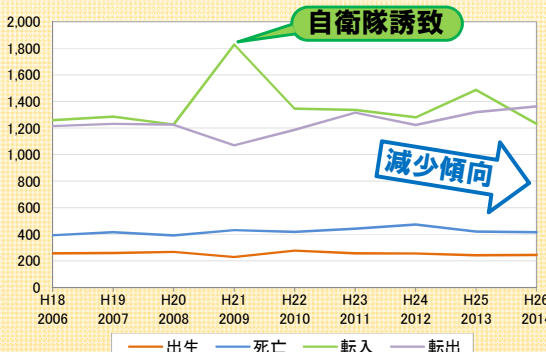
香南市における人口の現状分析

◆香南市における年齢3区分別人口の推移

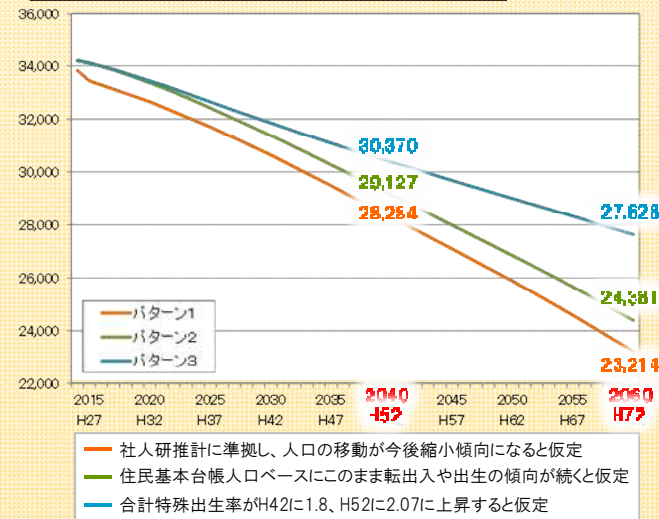


◆香南市における人口動態の推移

・近年は転入・転出者数がほぼ同程度の傾向
 ・毎年死亡者数の方が多く、自然減が続いている



◆香南市における将来人口推計



*人口の変化が地域の将来に与える影響

① 経済財政への影響

② 地域の産業における担い手の不足

③ 少子化の加速

将来展望に必要な調査・分析

結婚・出産・子育てに関する意識・希望調査

- 目的** 出会いから結婚、子育てまでの切れ目のない支援を推進していくうえでの基礎資料を得るため
- 内容** 結婚や出産、子育て等に関する市民の方の希望や意向の把握
- 対象者** 19歳以上49歳までの市内在住者、無作為抽出
男性:500名 女性:500名
- 有効回答率** **41.6%**

定住移住に関する意識・希望調査

- 目的** 人口の将来展望や総合戦略に盛り込む事業等検討に活用するための基礎資料を得るため
- 内容** 市内への転入理由等を把握
- 対象者** 近年の転入世帯 500世帯程度
- 有効回答率** **37.2%**

高校、専門学校、大学等卒業後の地元就職率の動向や進路希望調査

- 目的** 進学・就職について、学生の希望がかなった場合の人口動向について検討し、その結果を将来展望に活用するため
- 内容** 高校生の進学及び就職の希望地等の意向の把握
- 対象者** 16歳以上18歳までの市内在住者、無作為抽出
男性:250名 女性:250名
- 有効回答率** **44.6%**

結果の詳細は、**参考1** を参照

結果の詳細は、**参考2** を参照

結果の詳細は、**参考3** を参照



目指すべき方向

このまま、転出入や死亡・出生の傾向が続けば、**2060年に香南市の総人口は2万3200人まで減少する見込み**。
⇒経済の低迷を誘発し、市民の生活水準が低下する恐れがあり、**香南市の活力が維持できなくなる状況に陥ることが推測される。**

香南市としては、自然減の縮小や社会増に向けた一連の対策を講じることにより、**2060年の総人口の将来展望の見通し**について、**約3万人**の実現を目指す。

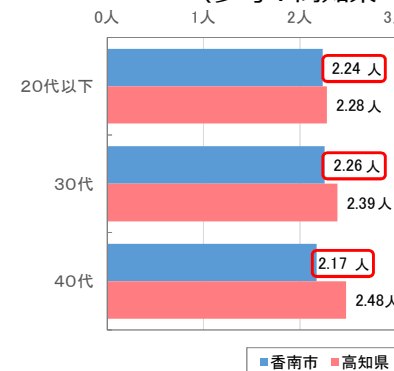
出生・死亡（自然増減）

- 出生率は、高知県実施の「結婚・出産・子育てに関する意向調査」と香南市が実施した「結婚・出産・子育てに関する市民意向調査」の結果が類似傾向にあることから、高知県が設定しているように合計特殊出生率が2030年に1.84、2040年に2.07、**2050年に2.27まで段階的に上昇することを目指す。**

＜出生率の推移＞現状(2015年):1.47 ▶▶ 2020年:1.64 ▶▶ 2030年:1.84 ▶▶ 2040年:2.07

- 死亡率については、現在と大きく変わらないと想定し、現在の傾向を維持することを目指す。

香南市：全体の理想の子ども的人数 2.22人
(参考：高知県 2.45人)



移動（社会増減）

- 転入者は減少し、10年後には転出者と転入者数が均衡していくが、移住促進、住宅開発、生涯活躍のまち※等の施策に取り組むことで、転入者の減少を極力抑え、**2025年からは社会増約120人の状況が継続することを目指す。**

※生涯活躍のまち:東京圏をはじめとする地域の高齢者が、希望に応じ地方や「まちなか」に移り住み、地域住民や多世代と交流しながら健康でアクティブな生活を送り、必要に応じて医療・介護を受けることができるような地域づくり。

POINT 活力あるまちづくりを進めるために…

魅力あふれる産業を振興し、**安定した雇用を創出**する

新しいひとの流れをつくる

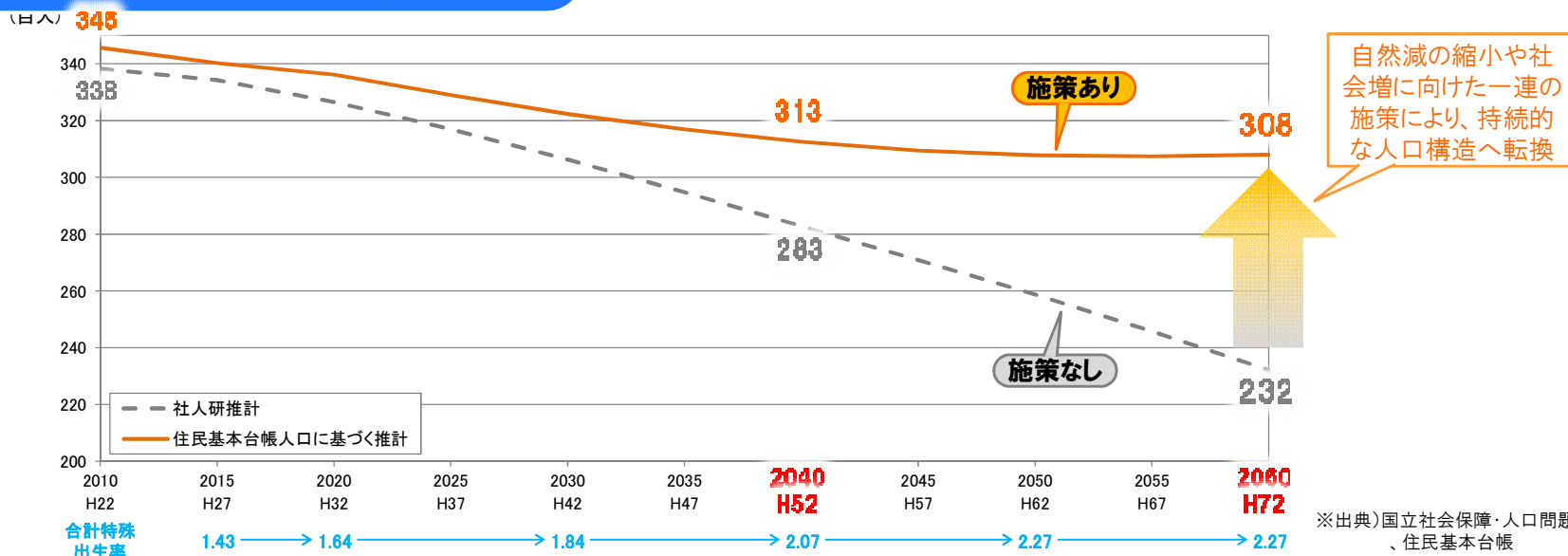
時代に合った地域をつくり、**地域の連携により安心な暮らしをまもる**

若い世代の**結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境**をつくる

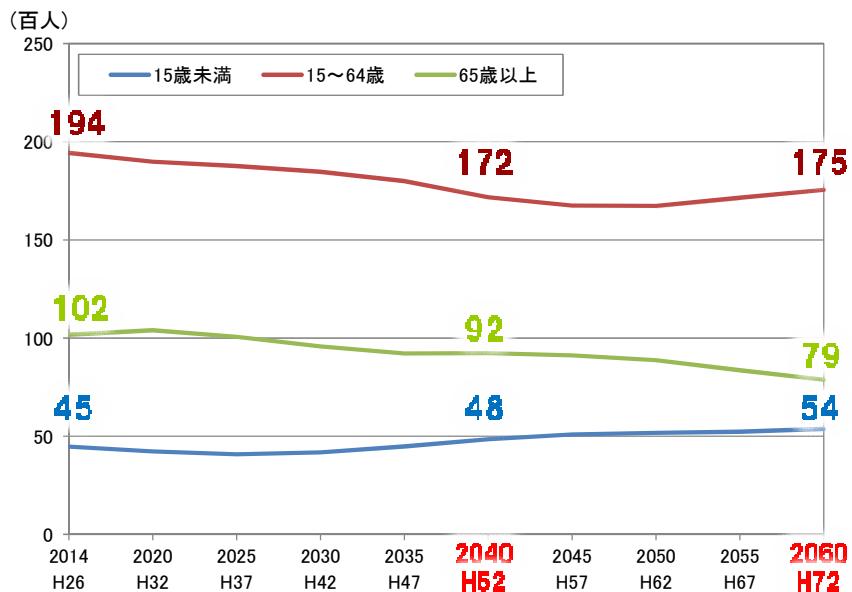
▶「**次世代を担う若者が、地域で誇りと希望を持ち、安心して暮らし働ける香南市**」



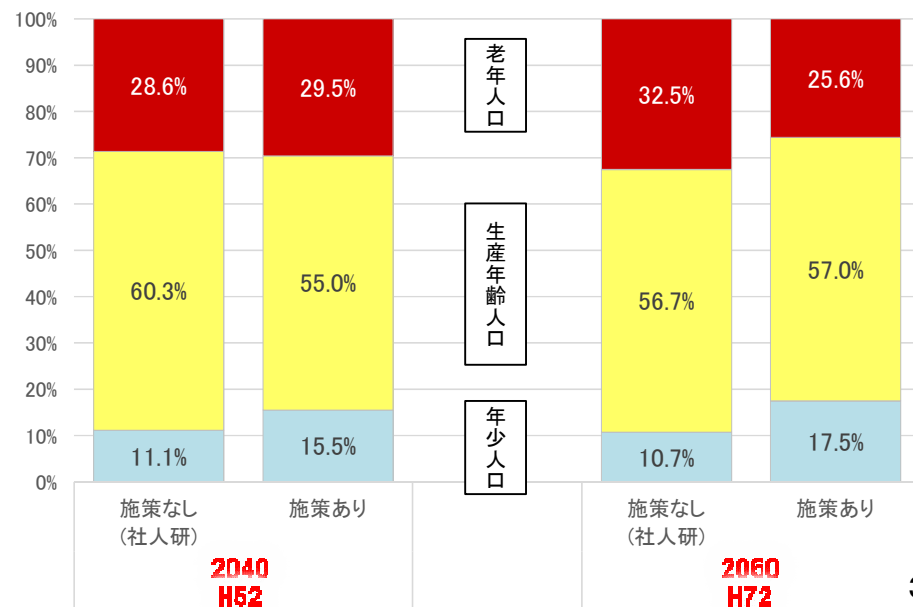
香南市の総人口の見通し



将来展望の年齢3区分別人口



推計パターンによる年齢構成



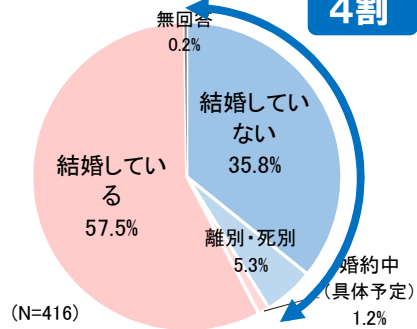
参考1

結婚・出産・子育てに関する意識・希望調査結果

婚姻状況(n=416)

未婚の方 **41.1%**

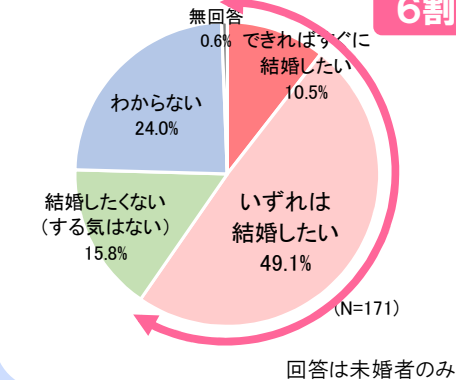
4割



結婚の希望(n=171)

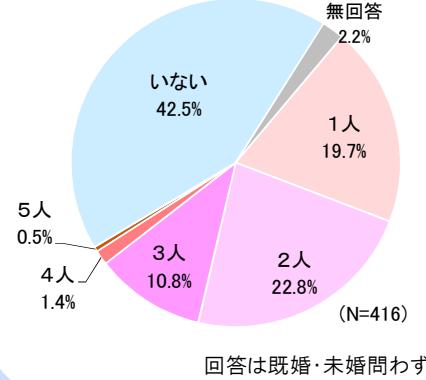
未婚者の内、結婚したい方 **59.6%**

6割



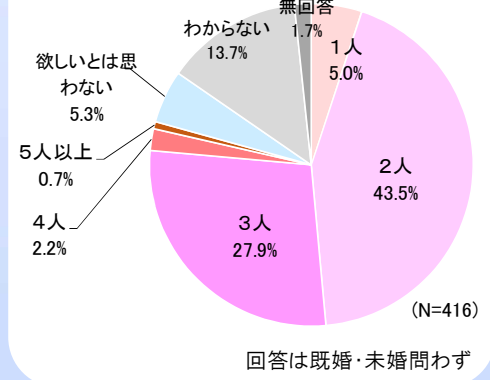
現在の子どもの人数(n=416)

最も多いのは「2人」 **22.8%**



理想の子どもの人数(n=416)

最も多いのは「2人」 **43.5%**



子どもが欲しくないと思う理由(n=22)

- 1位: 子どもを育てる自信がない (54.5%)
- 2位: お金がかかる (27.3%)
- 3位: 子どもが好きではない (27.3%)
- 4位: 自分の自由な時間がなくなる (22.7%)

※複数(3つまで)選択可

子育てに関する悩みや不安(n=364)

- 1位: お金がかかる (61.8%)
- 2位: 仕事と子育ての両立 (48.1%)
- 3位: 親の責任への負担感 (23.9%)
- 4位: 自分の自由な時間が取れない (23.4%)
- 5位: 安全な遊び場がない (19.0%)

※複数(3つまで)選択可

行政に対してどのような支援・サービスを望むか(n=356)

育児環境

- 1位: 子育てのための経済的支援の拡充 (68.3%)
- 2位: 保育所・幼稚園・認定子ども園などの費用負担の軽減 (53.1%)
- 3位: 小児医療体制の充実や子どもの健康支援 (27.0%)
- 4位: 学童期の子ども放課後対策の充実 (26.7%)
- 5位: 待機児童が出ないよう保育施設の充実 (25.0%)

※複数(5つまで)選択可

住宅・就労環境

- 1位: 勤務時間の柔軟化(育児のための時間短縮、フレックスなど) (28.4%)
- 2位: 職場環境の整備(育児休業制度や退職者の再雇用制度の充実) (23.6%)
- 3位: 若者の就労への支援充実 (21.9%)
- 4位: 子育てがしやすい住宅・居住環境の確保 (20.8%)
- 5位: 住環境の整備 (18.0%)

※複数(5つまで)選択可

○ 今回の調査結果を人口ビジョンにおける出生率の考え方に反映 ⇒ 香南市における希望出生率を設定※

○ 意向調査結果から今後の結婚促進策や子育て支援策などの導入検討に活用

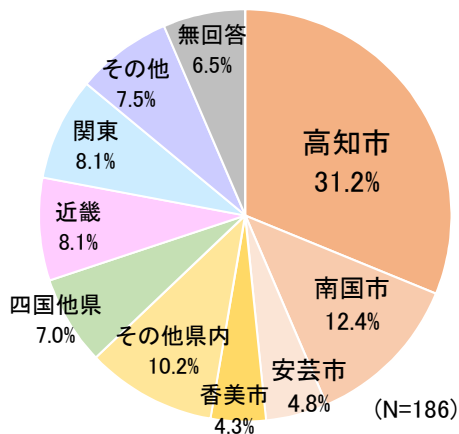
※高知県が実施した「少子化に関する県民意識調査結果」との比較を行い設定した。

参考2

定住移住に関する意識・希望調査結果

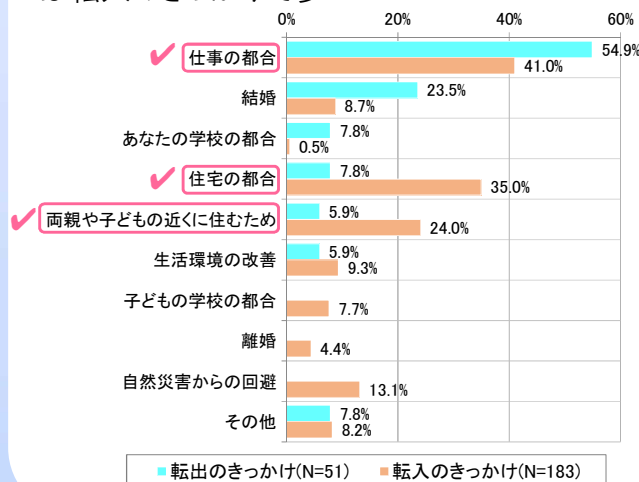
転入前の居住地(n=186)

高知市 31.2% , 南国市 12.4%



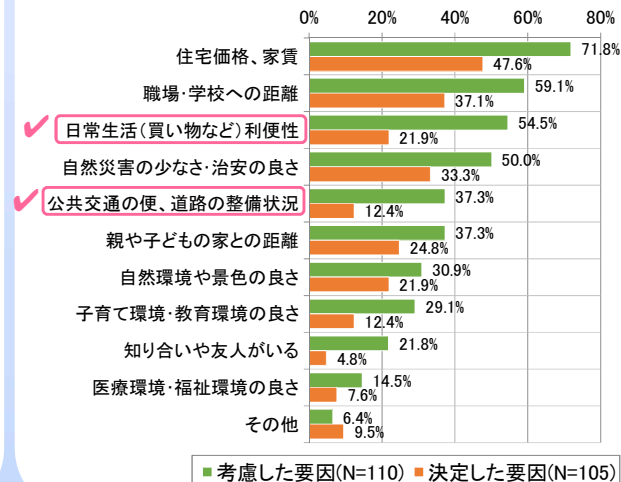
香南市を転出・転入したきっかけ(n=51,n=183)

・最も多いのは「仕事の都合」 4~5割強
 ・「住宅の都合」、「両親や子どもの近くに住むため」は転入のきっかけで多い



香南市への転入で検討した要因(n=110,n=105)

「日常生活の利便性」「公共交通の便、道路の整備状況」は、考慮に比べ決定要因で低くなる



香南市の魅力であると感じる内容(n=167)

- 1位: 自然環境や景色が良い (44.9%)
- 2位: 日常生活(買い物など)が便利 (40.7%)
- 3位: 自然災害が少ない・治安が良い (24.6%)
- 4位: 親や子どもの家が近い (19.2%)
- 5位: 通勤・通学が便利 (18.0%) ※複数(3つまで)選択可

香南市の不足している・不満であると感じる内容(n=156)

- 1位: 交通環境が良くない (45.5%)
- 2位: 日常生活(買い物など)が不便 (20.5%)
- 3位: 子育て・教育環境が充実してない (17.3%)
- 4位: 医療・福祉環境が充実してない (16.7%)
- 5位: 通勤・通学が不便 (14.7%) ※複数(3つまで)選択可

「定住するつもりはない」人の居住環境改善と定住意向(n=20)

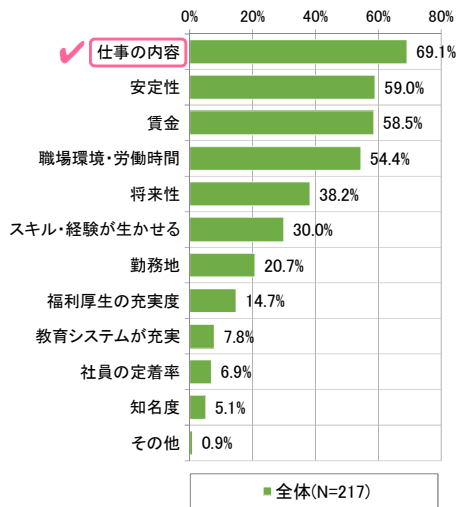
- | | | | |
|-------------------|-----------------------------|--------------------|-----------------------------|
| 改善されたいと思う | 1位: 職場・学校への距離 (40.0%) | 改善されなくても定住したいと思わない | 1位: 電車・バスなどの交通の便 (45.0%) |
| | 2位: 日常生活(買い物など)の利便性 (35.0%) | | 2位: 住宅価格家賃 (40.0%) |
| | 2位: 自然災害の状況 (35.0%) | | 2位: 道路など都市基盤の整備状況 (40.0%) |
| | 2位: 親や子供の家との距離 (35.0%) | | 4位: 日常生活(買い物など)の利便性 (35.0%) |
| | 5位: 子育て支援の環境 (30.0%) | | 4位: 福祉の環境 (35.0%) |
| 5位: 医療の環境 (30.0%) | 4位: 医療の環境 (35.0%) | | |

参考3

高校、専門学校、大学等卒業後の地元就職率の動向や進路希望調査結果

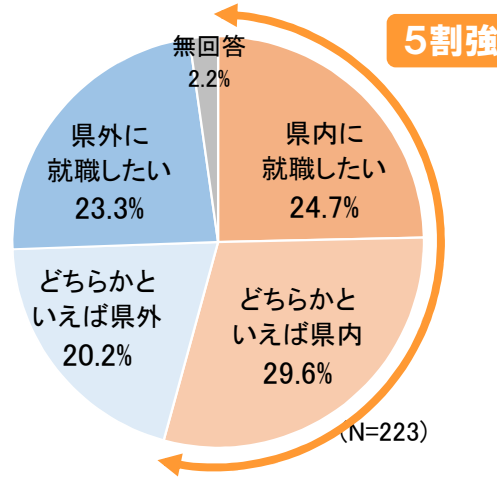
就職先を決める際の重視点(n=217)

最も多いのは「仕事の内容」 **69.1%**



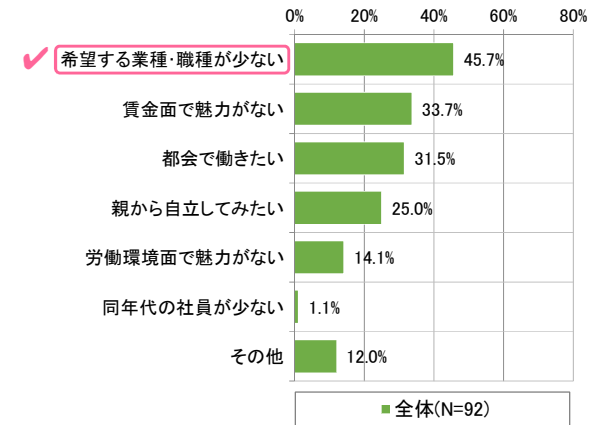
高知県内に就職することについて(n=223)

県内での就職希望 **5割強**



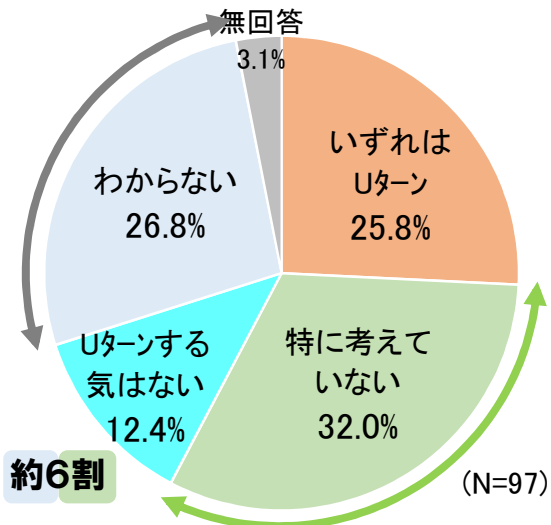
県内での就職を考えない理由(n=92)

最も多いのは「希望する業種・職種が少ない」 **45.7%**



将来的に香南市へUターンの意向(n=97)

「特に考えていない」と「わからない」 **約6割**



県内就職や香南市へのUターンに効果があると思う支援・サービス(n=212)

生活環境

- 1位: 家賃や住宅助成金などの充実 (36.8%)
- 2位: 交通システムの整備 (31.1%)
- 3位: 生活環境の改善 (9.9%)

福祉・教育・雇用

- 1位: 子育て支援・助成金などの充実 (39.6%)
- 2位: 魅力ある職場の増加 (34.0%)
- 3位: 高等教育機関の増加 (31.6%)
- 4位: 高齢者福祉・介護支援の充実 (25.0%)
- 5位: 雇用促進支援の充実 (23.6%)
- 6位: 医療機関の充実 (22.2%)

娯楽環境

- 1位: 活気ある商店街の創出 (30.2%)
- 1位: 娯楽施設の増加 (30.2%)
- 3位: コンサート・スポーツ等の観覧機会増加 (28.8%)